

共同研究班の概要 Summary of the Joint Research Group

班	課題公募班（一般A班）
Group Category	Type A1 Research Projects (Publicly Offered Projects)
設置期間	2023年4月～2026年3月
Period of Activity	April 2023–March 2026
研究課題名	中日の近代哲学・思想の交差とその実践
Research Topic	The intersection between modern Chinese and Japanese philosophical thoughts and their practices
研究目的の概要 (400字程度)	<p>本研究は、1910～30年代における、中日近代哲学・思想の交差と実践を考察することを目的とする。その際、1) 西洋哲学の受容と展開、2) 保守派と革命派という図式での検討が方法的特徴となる。</p> <p>中国については、実証主義者の自由民主主義、新儒家の文化更新主義といった思想の流れにおける西洋哲学や諸帝国のイデオロギーへの対抗に注目して、その中国的特色を掘り起こす。日本については、「京都学派」や桑木厳翼らの哲学に焦点をあて、その西洋哲学への対抗として打ち出された日本の特色を浮き彫りにし、中国哲学の特徴と比較検討する。</p> <p>以上の保守派の流れに対して、本研究では革命派にも視野を広げる。日本のマルクス主義者や、彼らから学んだ中国革命家たちの思想と実践を中心に、中日マルクス主義哲学の発展も研究の射程に入れる。これにより、中日における保守派の更新主義や日本主義の異同と、革命派の共産主義・社会主義の異同を同時に検討し、その特徴を比較検証する。</p>
Summary of Objectives (Approx. 400 characters)	<p>The purpose of this study is to examine the intersection between modern Chinese and Japanese philosophical thoughts and their practices during the 1910s and 1930s. The methodological characteristic of this study is to examine under the schema 1) of the reception and development of Western philosophy, and 2) of the conservative school and revolutionary school.</p> <p>In the case of China, we will focus on the opposition to Western philosophy and the ideologies of the empires in the streams of thought such as liberal democracy of positivists and cultural revivalism of New Confucians, and unveil their Chinese elements. In the case of Japan, we will focus on the “Kyoto School” and the philosophy of Kuwaki Genyoku and others, highlight the Japanese elements of their opposition to Western philosophy, and compare them with the characteristics of Chinese philosophy.</p> <p>In contrast to the conservative school mentioned above, this study will broaden its perspective to the revolutionary school. The development of Chinese and Japanese Marxist philosophy, focusing on the thoughts and practices of Japanese Marxists and Chinese revolutionaries who learned from them, will also be included in the scope of this research. In this way, we will examine synchronically the similarities and differences between revivalism and Japanism of the conservation school, as well as between communism and socialism of the revolutionary school in China and Japan, and examine their characteristics.</p>
研究会開催予定等	年5回 土 14:00–17:00
Planned Meetings, etc.	5 Times / Year, Saturday 14:00–17:00

班員名簿 Member List

最終更新日：2025年6月6日
Last Update：June 6, 2025

No	班長・副班長	氏 名	区分	所属 ・ 職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
No	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
1	班長	廖 欽彬	外国機関	中山大学哲学系・教授	日本哲学、東アジア哲学、比較哲学	プロジェクト全体を推進する。
2	副班長	福家 崇洋	所内	・准教授	日本近現代史、社会運動史、社会思想史	プロジェクト全体の進行について助言する。日本戦前の左翼思想や動向を研究する。
3		石川 禎浩	所内	・教授	中国現代史	プロジェクト全体の進行について助言する。中日のマルクス主義哲学・思想やその実践を分析する。
4		呉 孟晋	所内	・准教授	東アジア美術史	東アジア美術史の研究を行う。
5		出口 康夫	学内（法人内）	文学研究科・教授	認識論、数理哲学、科学哲学	プロジェクト全体の進行について助言する。
6		上原 麻有子	学内（法人内）	文学研究科・教授	日本哲学、比較哲学	京都学派の哲学・思想の研究を行う。
7		カクミンソク	学内（法人内）	人間・環境学研究科・講師	日本哲学、比較哲学	研究会の開催を手伝う。京都学派と近代中国の哲学との比較研究を行う。

№	班長・副班長	氏 名	区分	所属 ・ 職名	専門分野	共同研究における役割分担 (30字程度)
№	Coordinator / Deputy Coordinator(s)	Name	Category	Affiliation / Position	Field of specialization	Division of Roles within the Group (Approx. 30 characters)
8		張 潔	学内（法人 内）	文学研究科・大学院生	日本哲学、比較 哲学	研究会の開催を手伝う。京都学派と近代中国の哲学との比較研究を行う。
9		安部 浩	学内（法人 内）	人間・環境学研究科・教授	哲学	京都学派の哲学・思想の研究を行う。
10		Niels VAN STEENPAAL	学内（法人 内）	教育学研究科・准教授	日本教育史・思想史	日本教育史・思想史を研究する。
11		Cerda Sova P. K.	学内（法人 内）	・助教	日本哲学	京都学派の哲学・思想の研究を行う。
12		鈴木 将久	国立大学	東京大学大学院人文社会系 研究科・教授	中国近代文学	近代中国と日本の左翼文学、思想を研究する。
13		張 政遠	国立大学	東京大学大学院総合文化研究 科・准教授	哲学（日本哲 学、東アジア文 学、間文化哲 学）	近代中国と日本の哲学・思想の比較研究を行う。
14		秋富 克哉	国立大学	京都工芸繊維大学基礎科学 系・教授	哲学、倫理学	京都学派の哲学・思想の研究を行う。
15		植村 和秀	私立大学	京都産業大学法学部・教授	政治学	プロジェクト全体の進行について助言する。戦前日本の保守派の言論と動向を研究する。
16		渡辺 恭彦	私立大学	大阪産業大学・准教授	近現代日本思想 史	近現代日本の左翼思想や動向を研究する。
17		久野 譲太郎	私立大学	同志社大学・嘱託講師	近現代日本思想 史	近現代日本の法哲学史を研究する。
18		ロマリク・ジャネル	私立大学	立命館大学・非常勤講師	日本哲学	京都学派の研究を行う。
19		伊東 貴之	大学共同利用 機関法人	総合研究大学院大学文化科学 研究科・教授	中国思想史、東 アジア比較文化 交渉史	プロジェクト全体の進行について助言する。近代中国と日本の哲学・思想の比較研究を行う。
20		蘇 文博	大学共同利用 機関法人	総合研究大学院大学文化科学 研究科・大学院生	中国近代思想	研究会の開催を手伝う。近代中国と日本の哲学・思想を研究する。
21		王 頌	外国機関	北京大学哲学系宗教学系・ 教授	中国仏教、日本 仏教	近代中国と日本の佛教思想の比較研究を行う。
22		唐 文明	外国機関	清華大学哲学系・教授	中国哲学、倫理 学、宗教学	近代中国の哲学・思想を研究する。
23		張 偉	外国機関	中山大学哲学系・教授	哲学	近代中国の哲学・思想と西洋哲学を研究する。
24		盛 福剛	外国機関	武漢大学哲学学院・准教授	マルクス主義哲 学	マルクス主義哲学の近代中国と日本における受容と展開を研究する。
25		朱 天曙	外国機関	北京大学美学与美育研究 中心・研究員	書道史	日中書道史を研究する。
26		孫 彬	外国機関	中山大学哲学系・大学院生	日本哲学	京都学派の哲学・思想の研究を行う。